

作品ID	巻	内容	所有	出版社
35	(1)	赤穂不義士藤掛三郎太は湯女楓をめぐる争いで切られた。(第一話・狂女ぶる)旗本丹羽邸の門松に何者かの手によって置かれた生首。(第二話・生首かざり) 事件のナゾを解く浪人真琴菊太郎の推理は。時代ミステリ連作全10話。		春陽堂
36	(2)	五代將軍綱吉の跡嗣の座をめぐる幕閣の意見は二つに分かれていた。大老柳沢の秘策を明敏真琴菊太郎はひそかに探りとっていた。(第一話・お腹拝見) 本所緑町の瓦板屋に集まる頼もしい面々、「菊太郎事件控」第二集全10話。		春陽堂
37	(3)	日光例幣使となった好色参議大河原有光のお伽を命ぜられた松平丹波守の腰元お沢。お湯殿で嘆くそのお沢の前に現れたのが真琴菊太郎であった。(第一話) 江戸の怪事件に活躍するさっそう菊太郎の名推理、全10話収録。		春陽堂
38	(4)	向両国の垢離場で七千垢離の水行をとる若い女が、黒装束の男の舟で、いわくありげな屋敷へと連行されていった。裸の美女をめぐるナゾを菊太郎はどう解くか……。 (第一話・夢屋敷の女) さっそう菊太郎の活		春陽堂